

S01P0600US00

jc997 U.S. PRO
09/837725
04/18/01

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 4月 20日

出願番号
Application Number:

特願2000-119842

出願人
Applicant(s):

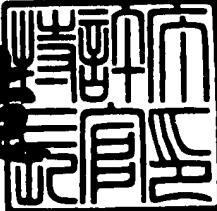
ソニー株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 3月 2日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3012337

【書類名】 特許願
【整理番号】 9900899001
【提出日】 平成12年 4月20日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 H04N 5/765
【発明者】
【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内
【氏名】 花井 朋幸
【発明者】
【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社
内
【氏名】 三木 奈々美
【特許出願人】
【識別番号】 000002185
【氏名又は名称】 ソニー株式会社
【代表者】 出井 伸之
【代理人】
【識別番号】 100063174
【弁理士】
【氏名又は名称】 佐々木 功
【選任した代理人】
【識別番号】 100087099
【弁理士】
【氏名又は名称】 川村 恵子
【手数料の表示】
【予納台帳番号】 013273
【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9707388

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ネットワーク番組録画予約システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも放送番組情報と顧客情報とが蓄積されているネットワーク上の番組情報サーバーと、該番組情報サーバーをアクセスして所定の放送番組を予約する機能を備えた録画機器と、前記番組情報サーバーをアクセスして放送番組情報を閲覧し且つ所望の放送番組を選択することができる情報端末機器とからなり、前記番組情報サーバーは、前記録画機器に対して前記情報端末機器が選択した放送番組の録画予約設定を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項2】

上記請求項1のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器は携帯型情報端末機器であることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項3】

上記請求項2のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記携帯型情報端末機器は携帯電話機であることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項4】

上記請求項1のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記放送番組情報は、チャンネル番号及び又は放送番組の開始時刻及び又は放送番組の終了時刻及び又は放送番組の放映時間及び又は録画モード及び又は番組名を含むことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項5】

上記請求項1のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記番組情報サーバーをアクセスする前記情報端末機器は番組情報サーバー側において個人認証が行われることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項6】

上記請求項1のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器がアクセスする番組情報サーバーは、個人認証及びサービスに対する課金を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項7】

上記請求項1のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記録画機器は前記番組情報サーバーからの録画予約設定に基づいて録画予約の設定を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項8】

上記請求項1のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記番組情報サーバーは、前記情報端末機器がアクセスする情報／管理サーバーと、前記録画機器がアクセスする放送番組サーバーとからなり、該情報／管理サーバーと放送番組サーバーとはネットワーク上で別個に動作することを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項9】

上記請求項8のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記放送番組サーバーはE P Gサーバーであることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項10】

上記請求項8のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報／管理サーバーは前記情報端末機器が予約した放送番組情報を蓄積すると共に、該情報端末機器は前記情報／管理サーバーに蓄積してある放送番組情報から予約の確認ができるようにしたことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項11】

上記請求項10のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報／管理サーバーは放送番組の予約エラーを前記情報端末機器に返答するようにしたことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項12】

上記請求項10のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器は前記情報／管理サーバーに蓄積してある放送番組情報から録画された放送

番組の確認ができるようにしたことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項13】

上記請求項8のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器が前記情報／管理サーバーをアクセスして放送番組の予約をした時に、該情報／管理サーバーが前記放送番組サーバーをアクセスして予約した放送番組を設定し、該放送番組サーバーが放送番組を予約設定した時に前記録画機器に予約設定した放送番組情報を伝送し、該録画機器が予約した放送番組情報を受信した時に放送番組の予約設定を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【請求項14】

上記請求項1におけるネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記番組情報サーバーの放送番組情報サービスに改良及び又は変更が施された時に、前記情報端末機器及び前記録画機器にネットワークを通じて同じ改良及び又は変更を施すことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明はネットワーク番組録画予約システムに関し、詳しくは、ネットワークを介して外部から録画予約がきるようにしたネットワーク番組録画予約システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来技術における録画機器、例えばビデオレコーダーにおいて、所望の放送番組を録画する場合には、リモコンによる予約操作等が広く一般的に行われている録画手法である。そして、録画予約設定されたビデオレコーダーは、予約した時間になると受信した放送番組を記録媒体に記録する。

【0003】

又、予約設定する際に、EPG（電子プログラムガイド）サーバーをアクセス

して放送番組情報を閲覧し、その中から所望の放送番組を選択して予約設定することもできる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、録画予約設定をしたい録画機器に対して、外部の機器から、放送番組情報、例えばEPGサーバーをアクセスして所望の放送番組を予約設定することができないという問題がある。又、携帯情報端末機器、例えば携帯電話機からの予約もできないし、録画機器の録画状態を遠隔から確認することも不可能である。また、録画予約した番組情報を蓄積することもできないという問題がある。

【0005】

従って、外部からの操作で録画機器に録画予約できるようにする事は勿論のこと、その録画状態や録画した番組情報を蓄積できるようにする事に解決しなければならない課題を有する。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本願発明に係るネットワーク番組録画予約システムは、次に示す構成にすることである。

【0007】

(1) 少なくとも放送番組情報と顧客情報とが蓄積されているネットワーク上の番組情報サーバーと、該番組情報サーバーをアクセスして所定の放送番組を予約する機能を備えた録画機器と、前記番組情報サーバーをアクセスして放送番組情報を閲覧し且つ所望の放送番組を選択することができる情報端末機器とからなり、

前記番組情報サーバーは、前記録画機器に対して前記情報端末機器が選択した放送番組の録画予約設定を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(2) 上記(1)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器は携帯型情報端末機器であることを特徴とするネットワーク番組録画予約シ

ステム。

(3) 上記(2)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記携帯型情報端末機器は携帯電話機であることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(4) 上記(1)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記放送番組情報は、チャンネル番号及び又は放送番組の開始時刻及び又は放送番組の終了時刻及び又は放送番組の放映時間及び又は録画モード及び又は番組名を含むことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(5) 上記(1)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記番組情報サーバーをアクセスする前記情報端末機器は番組情報サーバー側において個人認証が行われることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(6) 上記(1)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器がアクセスする番組情報サーバーは、個人認証及びサービスに対する課金を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(7) 上記(1)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記録画機器は前記番組情報サーバーからの録画予約設定に基づいて録画予約の設定を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(8) 上記(1)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記番組情報サーバーは、前記情報端末機器がアクセスする情報／管理サーバーと、前記録画機器がアクセスする放送番組サーバーとからなり、該情報／管理サーバーと放送番組サーバーとはネットワーク上で別個に動作することを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(9) 上記(8)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記放送番組サーバーはEPGサーバーであることを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(10) 上記(8)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報／管理サーバーは前記情報端末機器が予約した放送番組情報を蓄積すると共に、該情報端末機器は前記情報／管理サーバーに蓄積してある放送番組情報から予約の確認ができるようにしたことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(11) 上記(10)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報／管理サーバーは放送番組の予約エラーを前記情報端末機器に返答するようにしたことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(12) 上記(10)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器は前記情報／管理サーバーに蓄積してある放送番組情報から録画された放送番組の確認ができるようにしたことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(13) 上記(8)のネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記情報端末機器が前記情報／管理サーバーをアクセスして放送番組の予約をした時に、該情報／管理サーバーが前記放送番組サーバーをアクセスして予約した放送番組を設定し、該放送番組サーバーが放送番組を予約設定した時に前記録画機器に予約設定した放送番組情報を伝送し、該録画機器が予約した放送番組情報を受信した時に放送番組の予約設定を行うことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

(14) 上記(1)におけるネットワーク番組録画予約システムにおいて、前記番組情報サーバーの放送番組情報サービスに改良及び又は変更が施された時に、前記情報端末機器及び前記録画機器にネットワークを通じて同じ改良及び又は変更を施すことを特徴とするネットワーク番組録画予約システム。

【0008】

このようにして、情報端末機器である携帯電話機において番組情報サーバーをアクセスして予約する放送番組を特定すると共に、その特定した放送番組情報が番組情報サーバーを介して録画機器に送られるようにしたことにより、録画機器は、外部からの予約操作により録画予約を設定することが可能になると共に、携帯電話機の情報サービスを利用して放送番組の予約をする事が可能になる。

【0009】

【発明の実施の形態】

次に、本発明に係るネットワーク録画予約システムの実施の形態について図面を参照して説明する。

【0010】

ネットワーク録画予約システムは、図1に示すように、基地局11のゾーンAに所在する情報端末機器である携帯電話機12からなる発信側10と、発信側10のデータをネットワークを介して送受信するサーバー側40と、サーバー側40からの予約設定した放送番組情報を受信することができるクライアント側70とから構成されている。放送番組情報は、チャンネル番号、放送番組の開始時刻、放送番組の終了時刻、放送番組の放映時間、録画モード、番組名等からなり、適宜その情報を変更することができるようになっている。

【0011】

発信側10は、基地局11のゾーンに所在する放送番組情報、例えばEPG情報を表示することができる携帯電話機12と、この携帯電話機12の操作によって、放送番組情報のデータを受け取り又は送信する基地局11とから構成されている。この情報端末機器である携帯電話機12は、図2に示すように、いわゆるリモコン機能を搭載しており、アンテナ13で受信した信号を変復調及び増幅するRF変復調／増幅部14と、増幅した信号をエンコードしてRF変復調／増幅器14に送り又はRF変復調／増幅器14からの信号をデコードするデコード／エンコード部15と、音声信号を増幅する音声増幅部16と、音声信号を発生させるスピーカ17と、音声を入力するマイク18と、合成音声を発生させる音声合成器19と、メモリー20と、リモコンを駆動させる赤外線リモコン送受信部21と、メニュー等を表示する表示部22と、バスを介して種々の演算をする演算処理部23と、テンキー／予約キー24とから構成されている。このうち、赤外線リモコン送受信部21と、メモリー20と、音声合成部19と、表示部22と、演算処理部23と、テンキー／予約キー24はバスラインで接続され、演算処理部23により制御される。

【0012】

このような構成からなる携帯電話機12において、電話受信時における音声信号は、RF変復調／増幅部14、デコード／エンコーダ部15で音声信号に復調され、音声増幅部16で増幅されてスピーカ17から音声信号として出力される。又、マイク18から入力された音声信号はデコード／エンコード部15、RF変復調／増幅部14によりRF信号となり、アンテナ13から出力される。電話

をかける場合には、テンキー／予約キー24で電話番号を入力し、携帯電話機12の基地局11に発信を行い、サーバー側40を経由して公衆電話回線46へ接続される。表示部22には、EPG（電子プログラムガイド）が表示され、カーソル等で選択して録画予約キー（＊で予約等特定キーを使ってもよい）を押すことで予約コマンドを送る。

【0013】

図3は、この携帯電話機12の情報表示と番組表の表示例を示したものであり、情報サービスメニューからなり、その表示構成は例えば「1. メニュー、2. 今日の番組表、3. メール、4. ブックマーク、5. インターネット」と表示される。この中で例えば「2. 今日の番組表」を選択する（テンキーの2を押す）と、例えば1チャンネルの今日の番組表が表示される。この番組表は、例えば「8:00ニュース、9:00ドラマ、10:00天気予報、11:00アニメ、12:00昼のニュース」のように表示される。これら項目のうち所望の項目を選択して「＊」等を押すことにより予約実行される。

【0014】

図1に戻って、サーバー側40は、基地局11と接続関係にある移動通信制御局41と、この移動通信制御局41からアクセスすることができる顧客のデータが蓄積してあるホームメモリーを備えた顧客データベース42と、移動通信制御局41でアクセス可能な情報管理サーバー43A及び端末管理サーバー43Bと、この情報管理サーバー43A及び端末管理サーバー43Bとネットワーク、実施例の場合にはインターネットを介してアクセスすることができるネットワークEPGサーバー44とから構成されている。EPGサーバー44は公衆電話回線46を介して番組録画情報を送出することができる機能を有している。このうち、情報管理サーバー43Aと端末管理サーバー43Bとで情報／管理サーバー43を構成し、EPGサーバー44が放送番組サーバーであり、この情報／管理サーバー43と放送番組サーバー（EPGサーバー44）とで番組情報サーバーを構成し、情報／管理サーバー43と番組情報サーバー（EPGサーバー44）とがそれぞれ別の動作をする構成となっている。このEPGサーバー44には顧客情報部45を備え、各顧客（ユーザー）の電話番号等が登録してある。

【0015】

又、この番組情報サーバーを構成する情報／管理サーバー43は、情報端末機器（携帯電話機12）のアクセスに対して個人認証を行い、且つ個人認証及びサービスに対する課金を行う構成となっている。この個人認証や課金は携帯電話機特有の情報サービスの一環として利用することができる。

【0016】

更に、情報／管理サーバー43は情報端末機器（携帯電話機12）が予約した放送番組情報を蓄積する機能を有し、情報端末機器（携帯電話機12）はこの蓄積してある放送番組情報から予約の確認ができる構成になっている。また、予約の際にエラーが発生した時には、情報／管理サーバー43は放送番組の予約エラーを情報端末機器（携帯電話機12）に返答するようにして確実な予約操作を保障することができる。この情報／管理サーバー43に蓄積した放送番組情報は後に実際に録画されているかどうかの確認に利用される。また、予約情報を管理することで予約の取り消しや、予約状況、予約番組情報の蓄積もできるため、遠隔での予約録画操作であっても予約状況を的確に把握することができる。

【0017】

番組情報サーバー（情報／管理サーバー43及びEPGサーバー44）において、放送番組情報サービスに改良や変更が施された時には、情報端末機器（携帯電話機12）及び録画機器71にネットワークを通じて同じ改良や変更を施す構成となっている。具体的には、携帯電話機12には情報／管理サーバー43が所定のデータをダウンロードすることにより行い、録画機器71にはEPGサーバー44が電話回線46を介して所定のデータをダウンロードすることにより行う。

【0018】

図1に戻って、受信側70は、所謂家庭内に設置されているビデオレコーダー等の録画機器71及びテレビジョン受像機（TV）72とから構成され、録画機器71は放送受信アンテナ73に接続されている。又、この録画機器71は公衆電話回線46に接続することができる機能を有すると共に、番組情報サーバー（EPGサーバー44）から放送番組情報（EPG情報）を受信して閲覧すること

ができる機能を備えている。

【0019】

録画機器71は、図4に示すように、放送信号を受信するチューナ受信部74と、チューナ受信部74で受信した音声信号をデコード処理する音声処理部75と、チューナ受信部74で受信した映像信号をデコード処理する映像処理部76と、受信しデコード処理された放送番組を記録する記録デバイス部77と、放送番組情報や予約設定情報を記録するメモリー78と、リモコンによるキー操作を行うリモコン受光部79と、予約設定した放送番組の処理をする予約処理部80と、音声処理部75でデコード処理された音声信号を出力する音声出力部81と、映像処理部76でデコード処理された映像信号を出力する映像出力部82と、TVモニターに文字等を重畠表示させる表示部83と、外部の公衆電話回線46と接続するモデム84と、チューナ受信部74及びメモリー78及びリモコン受光部79及び表示部83及びモデム84を制御する演算処理部85とから構成されている。

【0020】

このような構成からなる録画機器71において、録画時においてはチューナ受信部74が演算処理部85により選局された放送番組を受信し、音声信号及び映像信号はそれぞれ音声処理部75及び映像処理部76に送られデコードされた映像及び音声信号を記録デバイス部77に記録する。再生時には記録デバイス部77から信号を読み出し、音声処理部75及び映像処理部76によってエンコードされ、音声出力部81及び映像出力部82からTVモニターなどに出力される。放送番組情報は（ネットワーク）EPGサーバー44より電話回線46によってモデム84を経由して録画機器71に提供される。モデム84によってこの情報は演算処理部85により番組情報として処理される。番組情報は、一旦メモリー78に格納されるが、そのデータは予約処理部80により管理され、所定の時間になると該当する放送局のチャンネルを受信し、記録デバイス部77への記録処理を行う。表示部83は録画機器71のモード等を重畠表示する。又、録画機器71を直接コントロールするために、リモコン受光部79から入力された信号によって演算処理部85が所定の動作を制御する。

【0021】

このような構成及び機能を有するネットワーク予約録画システムにおいて、図1に示すように、通常、情報端末機器である携帯電話機12は、所在するゾーンAの基地局11と通信を行い、所在ゾーンAはホームメモリーデータベース42に自動的に登録される。携帯電話機12は情報／管理サーバー43によってネットワーク（実施例においてインターネット）に接続され、番組情報サーバー（EPGサーバー44）をアクセスする。EPGサーバー44に接続することによって携帯電話機12で放送番組表を閲覧することが可能になる。

【0022】

ユーザーは、携帯電話機12を使用して放送番組表から録画予約したい放送番組を選び、その放送番組を指定することができる。EPGサーバー44は指定された番組の放送番組情報を家庭内にある録画機器71に電話回線46を通じて伝送する。この時、EPGサーバー44は電話をかけたユーザーの顧客情報を顧客データベース42を操作する端末管理サーバー43Bが受け取り、自身の持つ顧客情報部45から録画機器71の接続情報（電話番号等）を読み出し回線を接続する。このようにして携帯電話機と録画機器とは遠隔操作をして放送番組の予約設定ができるのである。

【0023】

ここで、携帯電話機12側において放送番組を選択指定するには、携帯電話機12にある機能ボタン（例えば予約ボタン等）を押すことで、押したボタンに該当する予約コードを送信する。又は、携帯電話機12の表示から機能を選択しても良い。又、押しボタンの間違い等はここで予約エラーとして返答される。正規の予約コードを受け取った端末管理サーバー43BはEPGサーバー44に顧客情報と指定された放送番組に関する決められた放送番組コードを送る。EPGサーバー44は、顧客情報部45に蓄積されている顧客コードから顧客の録画機器71への接続情報（電話番号等）を読み出し、回線接続を行う。回線接続が確認された後、EPGサーバー44より録画機器71へ録画予約情報を伝送する。録画予約情報の伝送は、録画機器71との間で予め定義された方式で送られる。この録画予約情報を受信した録画機器71は放送番組の予約設定を行い、その予約

した時間到来時には自動的に予約した放送番組を受信して録画することができる。このようにして予約コードに基づいて放送番組を予約するようになると、録画機器のリモコン等を使用して直接予約コードを設定する事に比べて押し間違いが起こらない。

【0024】

このような構成にすることによって、携帯情報端末機器である携帯電話機を利用して放送番組表を閲覧し、その画面から予約できるので操作性を向上させることができ可能になる。又、携帯電話サービスの一環として番組情報を提供することができるので、顧客管理、課金システムが共用できる。そのため、システム構築を最初から構築する必要がないため、効率のよいシステム構築ができる。

【0025】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明に係るネットワーク予約録画システムは、情報端末機器である携帯電話機で放送番組表を閲覧し、その画面から放送番組を予約すると、その予約設定した放送番組は遠隔に存在する録画機器の予約設定を行うことができるため、外出先からでも録画予約ができるようになり、録画予約する操作性が向上するという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明に係るネットワーク録画予約システムの全体構成を略示的に示したブロック図である。

【図2】

同情報端末機器である携帯電話機の構成を示した略示的なブロック図である。

【図3】

同携帯情報端末機器である携帯電話機の表示例を示した説明図である。

【図4】

同録画機器の構成を示した略示的なブロック図である。

【符号の説明】

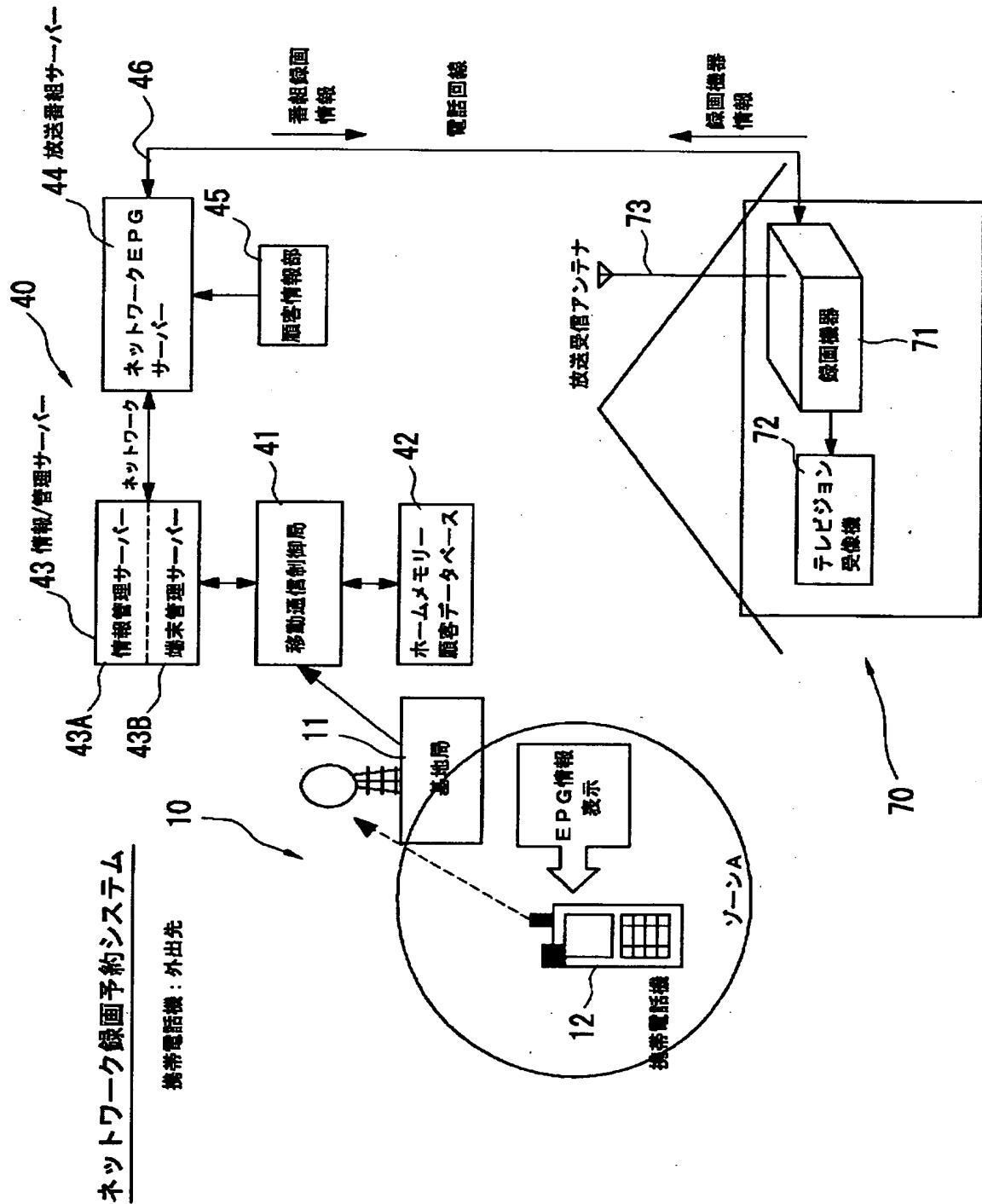
10；発信側、11；基地局、12；携帯電話機（（携帯）情報端末機器）、1

3 ; アンテナ、 14 ; R F 変復調／増幅部、 15 ; デコード／エンコード部、 16 ; 音声増幅部、 17 ; スピーカ、 18 ; マイク、 19 ; 音声合成部、 20 ; メモリー、 21 ; 赤外線リモコン送受信部、 22 ; 表示部、 23 ; 演算処理部 (C P U) 、 24 ; テンキー／予約キー、 40 ; サーバー側、 41 ; 移動通信制御局、 42 ; 顧客データベース (ホームメモリー) 、 43 ; 情報／管理サーバー、 43A ; 情報管理サーバー、 43B ; 端末管理サーバー、 44 ; 放送番組サーバー (E P G サーバー) 、 45 ; 顧客情報部、 46 ; (公衆) 電話回線、 70 ; クライアント側、 71 ; 録画機器、 72 ; テレビジョン受像機 (T V) 、 73 ; アンテナ、 74 ; チューナー受信部、 75 ; 音声処理部、 76 ; 映像処理部、 77 ; 記録デバイス部、 78 ; メモリー、 79 ; リモコン受光部、 80 ; 予約処理部、 81 ; 音声出力部、 82 ; 映像出力部、 83 ; 表示部、 84 ; モデム、 85 ; 演算処理部

【書類名】

四面

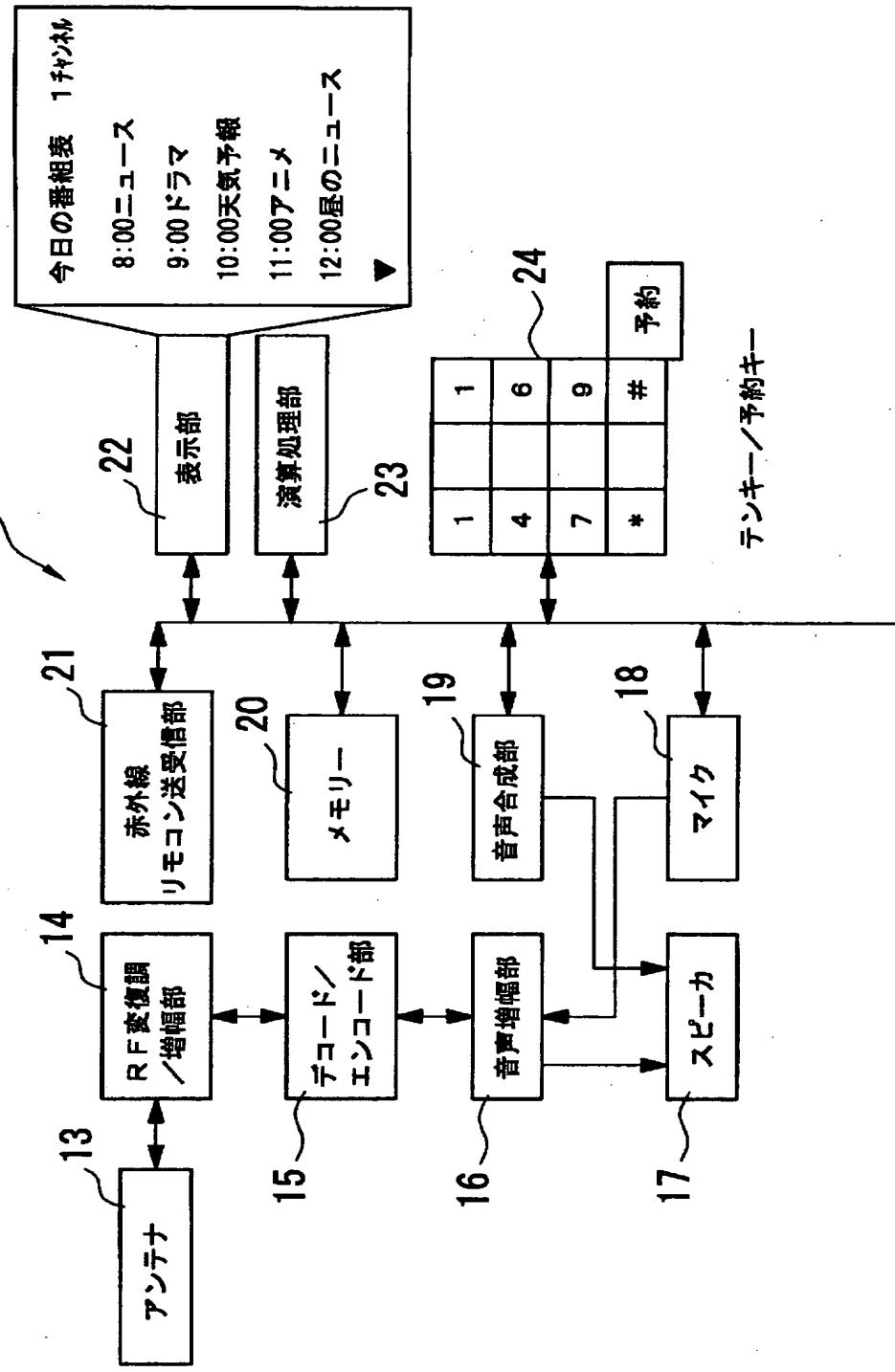
【図1】



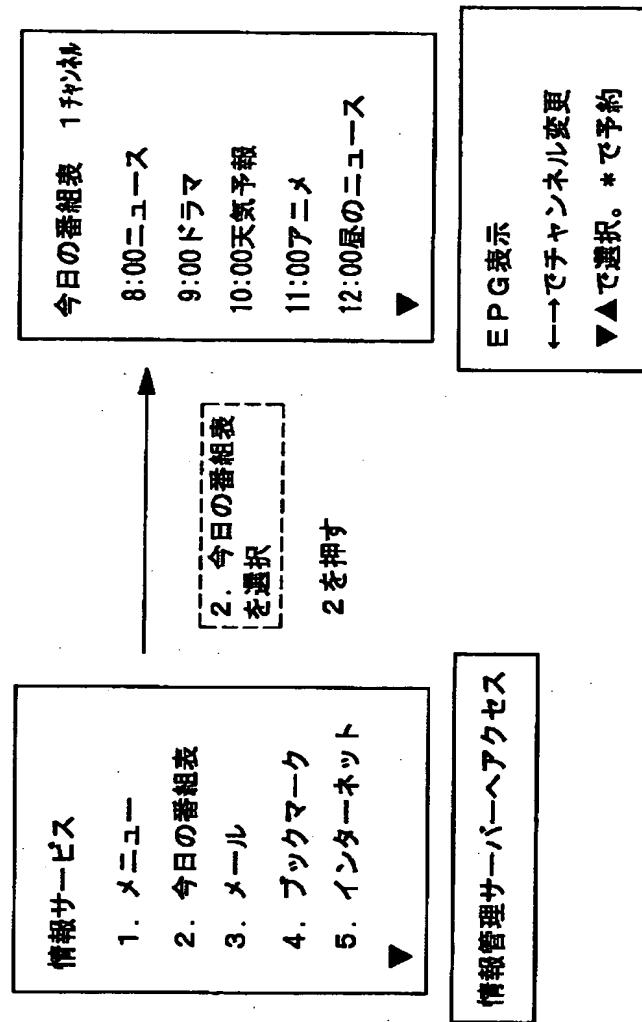
リモコン機能付携帯電話機（情報端末機器）

12

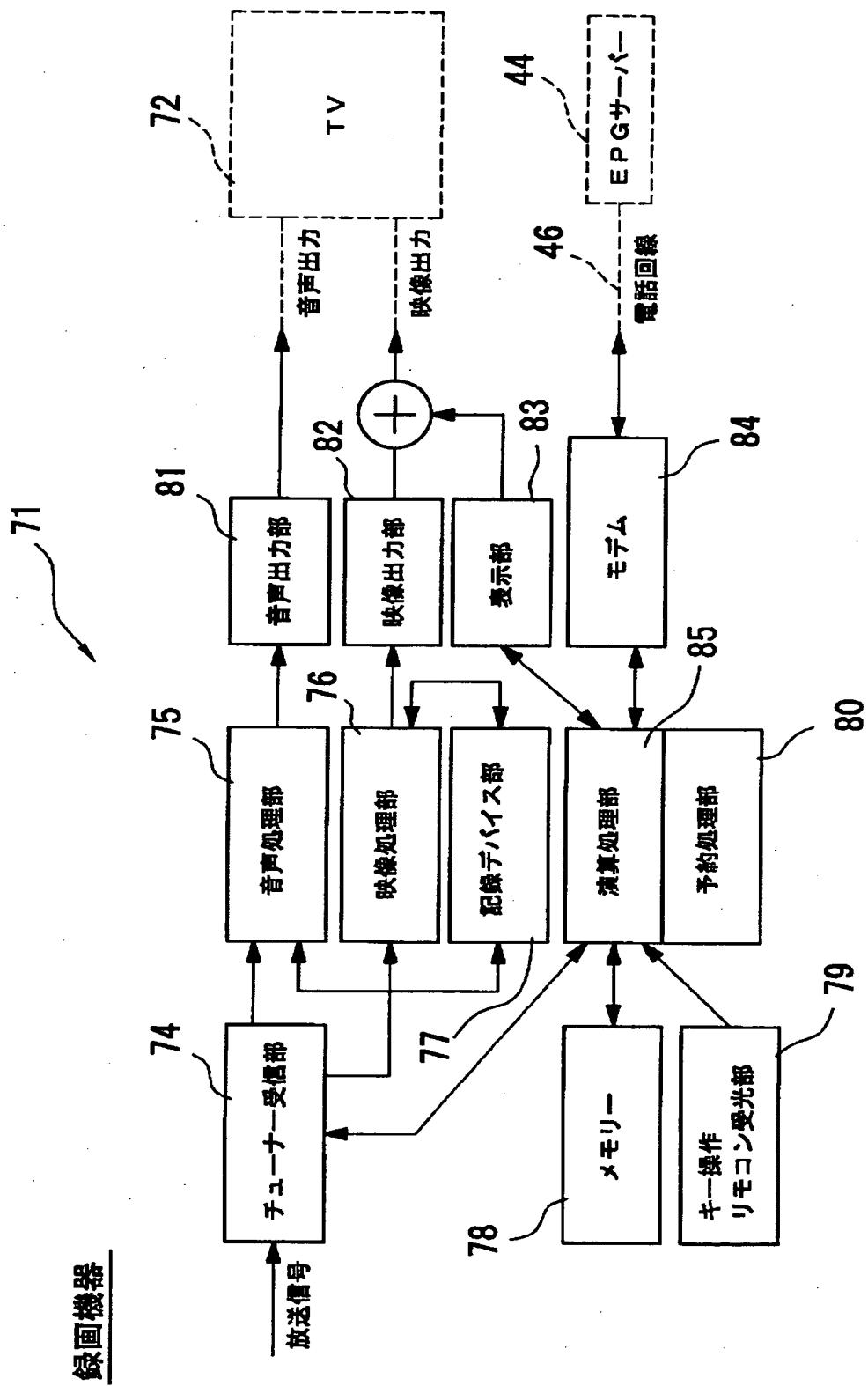
【図2】



【図3】

携帯端末の表示例

【図4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 家庭内に設置されているビデオレコーダー等の録画機器に外部の携帯電話機等を使用して放送番組の録画予約ができるようにして操作性を高めたネットワーク録画予約システムを提供する。

【解決手段】 少なくとも放送番組情報と顧客情報とが蓄積されているネットワーク上の番組情報サーバーと、この番組情報サーバーをアクセスして所定の放送番組を予約する機能を備えた録画機器と、番組情報サーバーをアクセスして放送番組情報を閲覧し且つ所望の放送番組を選択することができる情報端末機器とからなり、番組情報サーバーは、録画機器に対して情報端末機器が選択した放送番組の録画予約設定を行うようとする。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号

氏 名 ソニー株式会社